

〔主な意見と基本構想への反映等〕

基本構想の章	大項目	中項目	意見 件数	主な意見	基本構想 へ反映	検 討		
						基本計画	ランド デザイン	
3	現庁舎の課題・再 整備の必要性	現庁舎の課題	災害対策上の課題	13	再整備の必要がない。			
			市民利用における課題	7	現庁舎に問題はない。			
4	基本理念・ 基本方針	基本理念・ 基本方針	職員の意識	5	まちづくりには職員の意識改革が必要。	5		
			3つの基本方針	1	いずれかを優先してはどうか。			
		庁舎に必要な機 能	行政サービスの拠点	44	大型の駐車場・駐輪場を完備してほしい。高齢者・障害者に配慮した庁舎にしてほしい。窓口を集約・多機能化すべき。	7	35	
			防災拠点	71	災害に強い建物、防災拠点になってほしい。災害時の避難場所になってほしい。災害時の防災拠点にならない。		71	
まちづくりの拠点	155	まちに賑わいを生む施設となってほしい。国・県・市の公共施設、民間施設を集約してほしい。清水の玄関口にふさわしいデザインとしてほしい。清水区の発展につながる庁舎にしてほしい。富士山や海の見えるカフェなどの設置。	18	137				
5	整備方法・ 建設場所	庁舎規模	拡大	4	コンパクトではなく夢やゆとりのある庁舎としてほしい。		3	
			現状維持	27	職員数を減らさないでほしい。まちが活性化する組織の設置。	8		
			縮小	6	コンパクトな庁舎としてほしい。	6		
	整備方法	大規模改修	19	現庁舎を耐震化、改修して使用するべき。				
		移転	12	移転建替えを望む。移転を望まない。				
		構造	15	しっかりとした長く使える庁舎を建設してほしい。ピロティ構造には問題がある。		12		
		時期	6	一刻も早く再整備してもらいたい。		6		
		建設費	6	次世代に多額の借金を負わせないでほしい。		6		
	建設場所	地震・津波	135	災害リスクの高い場所への移転は避けるべき。				
		交通アクセス	67	。公共交通アクセスの良い場所に建設してほしい。建設予定地は自動車交通アクセスが悪い。		40	27	
		眺望・公園	10	富士山の眺望の妨げとなる。駅前の空間を残すべき。		7		
		考え方	26	清水駅東口公園への移転建替えを望む。区役所は桜が丘に移転すべき。		14		

基本構想の章	大項目	中項目	意見 件数	主な意見	基本構想 へ反映	検 討		
						基本計画	ランド デザイン	
6	事業の進め方	事業手法	地元企業	7	地元の会社が建設や運営に入っていけるようにしてほしい。		7	
			公民連携	5	PPP (公民連携) を進めてもらいたい		5	
			コスト	2	庁舎に必要な機能を持たせ、コスト面でも工夫して欲しい		2	
—	その他	清水のまちづくり	回遊性	11	清水都心の回遊性を検討してほしい。清水区全体の回遊性を検討すべき。			6
			国際海洋文化都市	23	国際海洋文化都市を実現してほしい。清水港臨海部のまちづくり計画が必要。			23
			コンビナート・LNG火力発電所	15	発電所建設を中止させるべき。安全、景観のためタンクを撤去すべき。			
			災害対策	5	防潮堤はやめて海を活かした減災に取り組んでほしい。			
			サッカースタジアム	8	スタジアム建設を進めるべき。			8
			まちの活性化	37	駅周辺のまちづくりを進めるべき。まちの活性化と新庁舎の建設は別問題である。集客施設を誘致してほしい。			18
			公共施設	5	市民が使いやすい公共施設をつくってほしい。公共施設は内陸部へ移していくべき。			
			桜ヶ丘病院	19	桜ヶ丘病院はもっと安全な場所に移転するべき。桜ヶ丘病院の移転も並行して進めてほしい。			
		市民理解	市民意見の聴取	40	もっと市民の意見を聞くべき。形だけのパブリックコメントには意味がない。選挙や区民投票で決めるべき。			
			市民への周知	9	もっと市民に周知すべき。			
			その他	6	市民の納得できる計画に作り直してもらいたい。			
		検討委員会	進め方	3	災害時の対応について議論を避けている。決定が拙速すぎる。			
		その他	その他	4	建市長は市民との信頼関係を作ってほしい			
合 計			828		44	345	82	

新清水庁舎建設基本構想(案) に対するパブリックコメント 意見提出者集計表

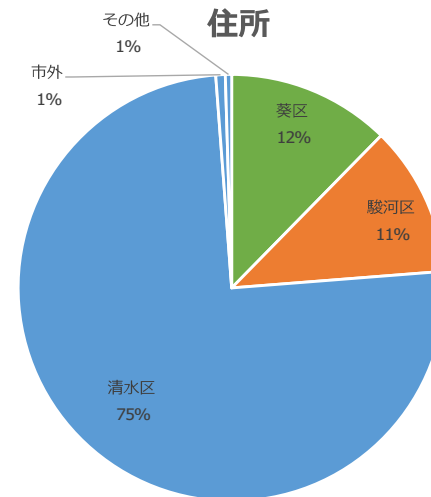
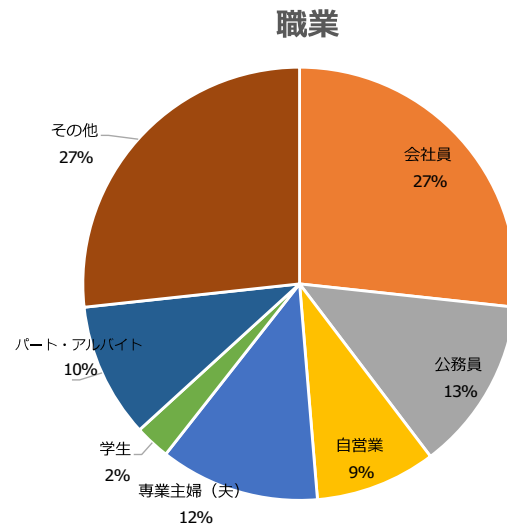
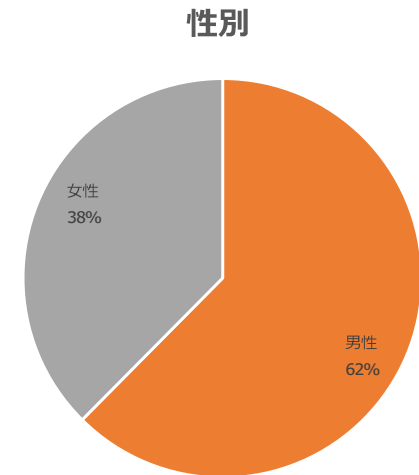
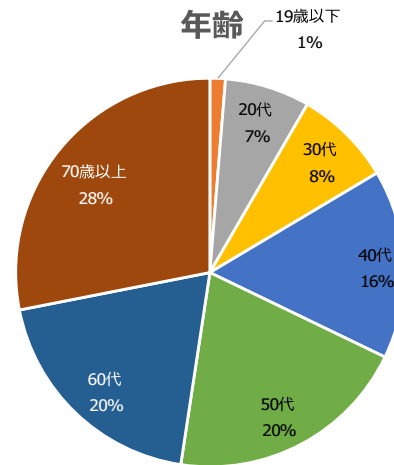
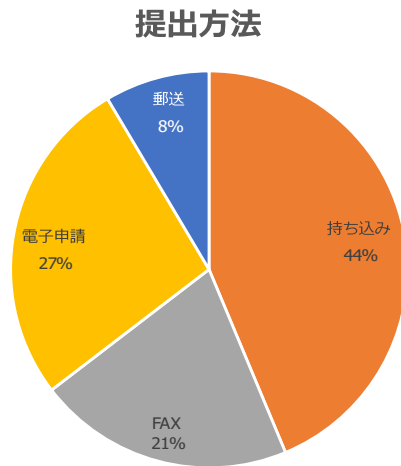
提出方法		合計421人
持参	184人	
FAX	88人	
電子申請	113人	
郵送	36人	

性別		回答者402人
男性	251人	
女性	151人	

年齢		回答者395人
19歳以下	5人	
20代	28人	
30代	32人	
40代	62人	
50代	80人	
60代	77人	
70歳以上	111人	

職業		回答者378人
会社員	101人	
公務員	49人	
自営業	34人	
専業主婦(夫)	45人	
学生	10人	
パート・アルバイト	38人	
その他	101人	

住所		合計421人
葵区	52人	
駿河区	48人	
清水区	316人	
市外	3人	
その他	2人	



※性別、年齢、職業の属性については、記載があった人のみ数えています

新清水庁舎建設基本構想案パブリックコメントのうち基本計画で検討するもの(抜粋)

意見応募者数 421人

No.	章	大項目	中項目	意見要旨	件数	本市の考え	検討委員会での 関連回
5		庁舎に必要な機能	行政サービスの拠点	障害者や高齢者に配慮した庁舎にしてほしい	6	庁舎のユニバーサルデザインについては、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画において庁舎の内部構造や設備を検討する際には、障がい者団体の意見を聞き、建築設計に反映してまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
6				窓口等が分かりやすい庁舎にしてほしい	4	分かりやすく手続きしやすい窓口機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
7				高齢者、子供連れの来庁者に配慮した駐車場にしてほしい	1	庁舎のユニバーサルデザインについては、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画において駐車場を検討する際には、高齢者団体や子育て団体の意見を聞き、建築設計に反映してまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
8	4	庁舎に必要な機能	行政サービスの拠点	ユニバーサルデザインに配慮した庁舎としてほしい	2	庁舎のユニバーサルデザインについては、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画において駐車場を検討する際には、高齢者団体や子育て団体の意見を聞き、建築設計に反映してまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
13				市民提案を聞く窓口を設置してほしい	1	分かりやすく手続きしやすい窓口機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回 第2回
14				ICTを活用して窓口を多機能化してほしい	2	分かりやすく手続きしやすい窓口機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回 第2回
15				室内環境が快適な庁舎としてほしい	4	機能的かつ効率的な庁舎機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
16				大型の駐車場、駐輪場を完備してほしい	10	利便性の高い交通アクセス機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
17				駐車場は必要最小限で良い	1	利便性の高い交通アクセス機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
18				駐車待ちを減らす工夫をしてほしい	2	利便性の高い交通アクセス機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
19				新しい発想の庁舎としてほしい	1	機能的かつ効率的な庁舎機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
20	4	庁舎に必要な機能	行政サービスの拠点	行政需要が減少したときの庁舎の役割を考えるべき	1	機能的かつ効率的な庁舎機能については、本編P26の「基本方針1」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回 第2回

No.	章	大項目	中項目	意見要旨	件数	本市の考え	検討委員会での 関連回
21			防災拠点	災害に強い建物、防災拠点となっ てほしい	39	災害に強い建物構造については、本編P27の「基本方針2」に記載したところですが、ご 意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
22				災害時の防災拠点にならない	12	災害時の業務継続機能については、本編P27の「基本方針2」に記載したところであり、 災害時は清水庁舎に「静岡市災害対策本部 清水区本部」を設置しますが、津波被害の恐 れがある場合は、浸水想定区域外にある清水防災センター（清水消防署に併設：清水区東 大曲町6番8号）を代替本部とします。基本計画において清水区本部の部屋の配置や設備 等を検討する際は、代替本部へのスムーズな移行などに十分配慮することとします。	第1回、第2回 第3回、第4回
23				帰宅困難者に対応できる庁舎とし てほしい	1	ウォーターフロントにおける命を守る緊急避難機能については、本編P27の「基本方針2」 に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
24				庁舎を建設することで地域の防災 機能を向上させてほしい	2	ウォーターフロントにおける命を守る緊急避難機能については、本編P27の「基本方針2」 に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
25				災害時の交通アクセス機能を確保 してほしい	1	ウォーターフロントにおける命を守る緊急避難機能については、本編P27の「基本方針2」 に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
26				消防施設を併設して周辺の防災機 能を向上させてほしい	2	庁舎は区災害対策本部に位置付けられているところですが、ご意見を受け、関係部局と 協議し、基本計画の検討の中で参考にさせていただきます。	第1回、第2回 第3回、第4回
27				屋上にヘリポートを設置してほし い	2	庁舎は区災害対策本部に位置付けられているところですが、ご意見を受け、関係部局と 協議し、基本計画の検討の中で参考にさせていただきます。	第1回、第2回 第3回、第4回
28				災害時の避難場所になってほしい	12	ウォーターフロントにおける命を守る緊急避難機能については、本編P27の「基本方針2」 に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
29			まちづくり の拠点	企業や大学、福祉団体と協力して 便利で市民が行きたくなる区役所 にしてほしい	1	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記 載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
31	4	庁舎に必要 な機能	まちづくり の拠点	まちに賑わいを生む施設となっ てほしい	32	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記 載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
32				清水区の発展につながる庁舎にし てほしい	12	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記 載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
33				人の心を引き付ける魅力ある庁舎 にしてほしい	3	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記 載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回

No.	章	大項目	中項目	意見要旨	件数	本市の考え	検討委員会での 関連回
34				人の交流、生涯学習の場となってほしい	7	人と人をつなげる機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
35				観光やまちづくりの情報発信の場になってほしい	5	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回 第2回
38				清水の玄関口にふさわしいデザインとしてほしい	12	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回、第4回
39				清水をもっとPRすべき	2	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回 第2回
40				駐車場は無料化すべき	1	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
41				立地条件を活かしたまちづくりを進めてほしい	2	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
42				まちづくりの拠点としての機能を具体的に示してほしい	3	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見にありました「まちづくり拠点としての具体的な機能」については、基本計画で検討してまいります。	第1回、第2回 第3回
43	4	庁舎に必要な機能	まちづくりの拠点	駐車場を有効活用してほしい	1	駐車場の休日、夜間など活用については、本編P28の「基本方針3 ②地域資源を活かしエリアの価値を高める機能」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
45				草木を豊富に取り入れた遊歩道で民間施設とつないでほしい	1	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
46				観光スポットとしての役割をはたしてほしい	5	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
47				庁舎に清水の名産品などを売る店舗を作ってほしい	1	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
48				観光・交流施設を集積し清水区の活性化につなげるべき	2	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
49				国・県・市の公共施設、民間施設を集約してほしい	15	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回

No.	章	大項目	中項目	意見要旨	件数	本市の考え	検討委員会での 関連回
50				企業の誘致、流出防止のための庁舎となしてほしい	4	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
51				富士山や海の見えるカフェなどの設置	11	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、「富士山や海を眺めるカフェやレストランの設置」について基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
52				市民も使えるフードコートを設置してほしい	2	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、民間活力の導入を含めた「店舗の設置」や「多目的に使えるスペース」等について基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
53				図書館・子ども図書館・まんが図書館を併設してほしい	5	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
54				映画館を設置してほしい	1	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針4」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
55	4	庁舎に必要な機能	まちづくりの拠点	屋内で子どもが遊べる施設を併設してほしい	1	地域資源を活かしエリアの価値を高める機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
56				市民の憩いの場となしてほしい	8	市民の暮らしに溶け込む機能については、本編P28の「基本方針3」に記載したところですが、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回 第2回
57	5	庁舎規模	拡大	コンパクトではなく夢やゆとりのある庁舎としてほしい	3	新たな庁舎は、単に小さくということではなく、充実した機能を持ったうえで、空間を効率的に活用したものにしていきます。夢が抱ける庁舎となるよう、ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回
68			構造	ピロティ構造には問題がある	4	ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回、第4回
69				しっかりとした長く使える庁舎を建設してほしい	5	ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回、第4回
71	5	整備方法	構造	心にゆとりや安心感を与える材質、色調の建物としてほしい	1	ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回、第4回
72				空き店舗を庁舎として使用してはどうか	1	ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回
73				駐車場の構造等を明らかにしてもらいたい	1	建設場所候補地の駐車場台数については、本編P33の「候補地の概要」に記載したところですが、これらの駐車台数は全て平面駐車を想定したものです。なお、新庁舎の駐車場については、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第1回、第2回 第3回

No.	章	大項目	中項目	意見要旨	件数	本市の考え	検討委員会での 関連回
76			時期	一刻も早く再整備してもらいたい	6	庁舎の建設スケジュールについては、本編P38の「3 事業スケジュール」に記載したところですが、ご意見を受け、市民の安心安全を守るため、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第4回
77			建設費	次世代に多額の借金を負わせないでほしい	6	新庁舎の規模や職員数については、本編P30の「1 庁舎の規模と施設構成」に記載したところですが、ご意見を受け、必要な機能を備えつつもコンパクトにまとめた庁舎を目指すとともに、市の財政負担を軽減し、民間のノウハウを活用して効率的かつ効果的に事業を進める公民連携（PPP）の手法について、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回 第4回
82				公共交通アクセスの良い場所に建設してほしい	39	建設場所については、本編P32の「3 建設場所」に記載したところですが、ご意見を受け、新庁舎の公共交通アクセスを更に向上させるよう、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第2回、第3回
83				静岡鉄道利用者は、不便になる	1	公共交通アクセスについては、本編P33の「候補地の概要」に記載したところですが、ご意見を受け、新清水駅から路線バスを利用する方や徒歩で来庁される方の動線などについて、関係部局と協議し、基本計画の検討の中で参考にさせていただきます。	第2回、第3回
84			眺望・公園	富士山の眺望の妨げとなる	7	ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第2回、第3回
86	5	建設場所	考え方	清水駅を駅ビルにして庁舎を合築してはどうか	2	ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第2回 第3回
91				清水庁舎・桜が丘病院の移転は遅すぎる	1	ご意見を受け、少しでも早期に移転ができるよう基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第4回
94				清水駅東口公園への移転建替を望む	8	ご意見を受け、少しでも早期に移転ができるよう基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第4回
95				回遊性、防災、まちの活性化を考えると清水駅東口公園は適地	3	ご意見を受け、少しでも早期に移転ができるよう基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第4回
97	6	事業手法	地元企業	地元の会社が建設や運営に入っていただけるようにしてほしい	7	本編P35の「6章 事業の進め方」に記載したとおり、庁舎建設事業については、民間と行政が、それぞれの強みを生かし市の財政負担を軽減しつつ、民間のノウハウを活用して、効率的かつ効果的に事業を進める公民連携（PPP）の手法と検討することとしています。ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回 第4回
98			公民連携	PPP（公民連携）を進めてもらいたい	5	本編P35の「6章 事業の進め方」に記載したとおり、庁舎建設事業については、民間と行政が、それぞれの強みを生かし市の財政負担を軽減しつつ、民間のノウハウを活用して、効率的かつ効果的に事業を進める公民連携（PPP）の手法と検討することとしています。ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回 第4回

No.	章	大項目	中項目	意見要旨	件数	本市の考え	検討委員会での 関連回
99			コスト	庁舎に必要な機能を持たせ、コスト面でも工夫して欲しい	1	本編P35の「6章 事業の進め方」に記載したとおり、庁舎建設事業については、民間と行政が、それぞれの強みを生かし市の財政負担を軽減しつつ、民間のノウハウを活用して、効率的かつ効果的に事業を進める公民連携（PPP）の手法と検討することとしています。ご意見を受け、基本計画でさらに検討を重ねてまいります。	第3回 第4回
100				収益スペースを配置すべきではないか	1	本編P35の「6章 事業の進め方」に記載したとおり、庁舎建設事業については、民間と行政が、それぞれの強みを生かし市の財政負担を軽減しつつ、民間のノウハウを活用して、効率的かつ効果的に事業を進める公民連携（PPP）の手法と検討することとしています。ご意見を受け、収益スペースの配置についても、基本計画で検討を重ねてまいります。	第3回 第4回